

## 神戸洋服10着を被災者に

世界規模支援プロジェクト KIBOU311が本邦初登場

### 洋服着用令140周年とロンドン・サビルロウ

兵庫県洋服商工業協同組合、神戸洋服「匠の会」による『2012年春夏 神戸洋服フェスティバル』は、神戸に避難している東日本大震災被災者180世帯への応援企画に加え、世界最大級のマーチャント、ドームル社が震災復興支援を世界規模で呼び掛ける紳士服地「KIBOU311」を取り上げ、3月3日(土)、4日(日)神戸クリスタルタワー3階で開催します。

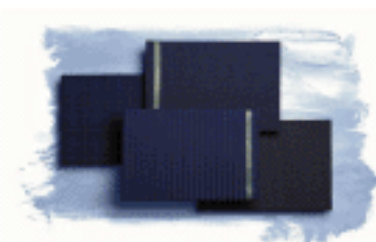
#### 18～35歳の男性対象に就職活動を応援



平成7年に阪神淡路大震災を経験した神戸のテーラーが、神戸地区に避難・居住している被災者に、神戸洋服のプレゼントを企画、提案します。今後の就職活動、仕事上、スーツが必要とされる人たちへのエールの気持ちを込めて、神戸洋服で仕立てるといふもので、限定10着を用意。神戸市に避難者登録されている18歳以上35歳未満の男性で新社会人、就職活動をしていることを条件とします。

★写真は神戸洋服一流の技術で仕立てた洋服

#### アマデウス「KIBOU311」紳士服地



創立170周年を迎えるマーチャントブランド「ドームル」から、日本支援プロジェクト企画『KIBOU311』を展示会で本邦初披露します。これは東北被災者に希望の灯りがともることを願い、織ネーム(タグ)に桜のマークとともに織り込んだもので、スーパー100ウール春夏服地「トロピカル アマデウス」(写真)で日本初上陸する。ドームル社が世界からの支援や応援を求め、日本の復興を支援すると同時に、オーダーされた服地の収益の一部を寄付する「KIBOU311」世界規模支援プロジェクトを推進する。

#### オリンピックとテーラーの聖地、原点をアピール



昨秋の展示会に引き続き、明治5年の洋服着用令140周年を記念して、神戸洋服伝統の技術を訴えます。スーパー140(超極細ウール)のスーツ地(服地)など、140周年にちなんだ高級服地コレクションを豊富に用意します。また、今年は背広発祥の聖地、英国・ロンドンでオリンピックが開催される。テーラーはサビルロウの技術、修業を経て、神戸洋服の礎を築いたと言える。今回の展示会では、ロンドンオリンピックにちなんで、本物の英国仕立てを消費者に再認識してもらいたいと考え、神戸洋服マイスターが中心となり、オリジナルの一着を仕立てます。

★写真は神戸洋服の技術を継承する次世代(神戸ものづくり職人大学)